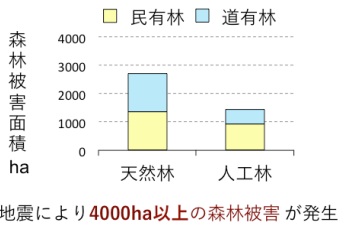
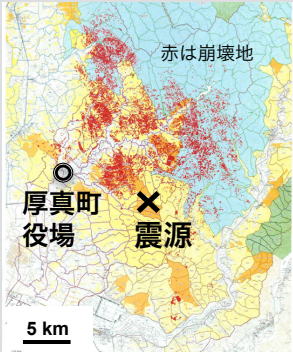




地震で崩壊した森林の今

林業試験場 森林環境部 環境グループ 速水将人・中田康隆

1. 森林被害の概要

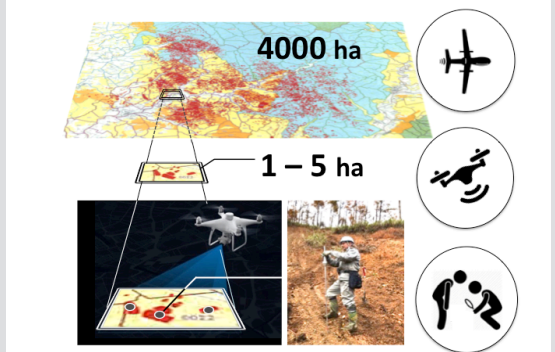


地震により4000ha以上の森林被害が発生

被災した森林の再生・林業の早期復旧が強く望まれている

この地図は、https://github.com/koukita/2018_09_06_atsumatyouで公開されている地図データを改変したものである

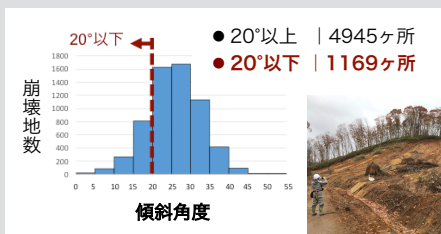
2. 調査内容イメージ



3. 調査結果

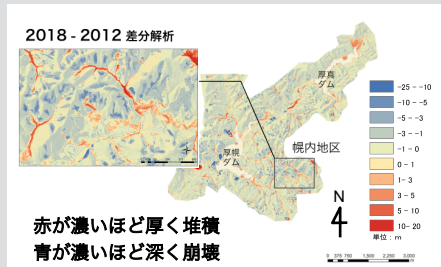
全体の現況

● 安全な重機作業が可能な斜面の抽出



全崩壊地の約19%が20°以下の傾斜

● 発災前後の土層の変化量を解析・可視化



赤が濃いほど厚く堆積
青が濃いほど深く崩壊

崩壊深 | 浅 → 表土が残っている可能性 | 高

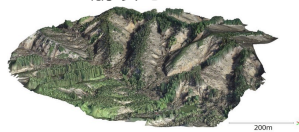
表土の実態

● 発災後からの現地調査



崩壊地では雨裂侵食が発生・拡大中

UAVによる崩壊地の3Dモデル化



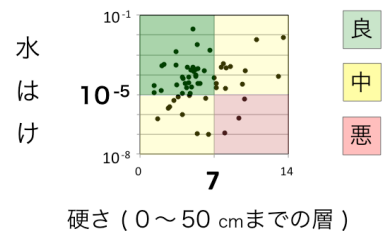
時系列解析 → 安定性評価 (進行中)

土の中の状態

● 現地調査・試験方法



● 崩壊地 57 地点における調査結果



32 / 57地点 (56%) の土壌が良

4. とりまとめ方針・普及

結果をもとに生育基盤を
類型化・評価基準を作成

生育基盤の簡易判定基準イメージ

立地条件	傾斜 緩	傾斜 急	例
表土の安定性	侵食 満 なし	侵食 満 あり	
土壌条件	やわらかい	硬い	
生育基盤 簡易判定結果	良 中 悪		

森林所有者や森林組合等の
一般の方々でも簡易的に
判定できる方法を考案予定

5. 今後の対応

